

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2013-523112

(P2013-523112A)

(43) 公表日 平成25年6月17日(2013.6.17)

(51) Int.Cl.
A24D 3/04 (2006.01)F1
A24D 3/04テーマコード (参考)
4B045

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 14 頁)

(21) 出願番号 特願2013-501982 (P2013-501982)
(86) (22) 出願日 平成23年3月28日 (2011. 3. 28)
(85) 翻訳文提出日 平成24年11月22日 (2012. 11. 22)
(86) 国際出願番号 PCT/IB2011/000991
(87) 国際公開番号 W02011/117733
(87) 国際公開日 平成23年9月29日 (2011. 9. 29)
(31) 優先権主張番号 61/318, 263
(32) 優先日 平成22年3月26日 (2010. 3. 26)
(33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 596060424
フィリップ・モーリス・プロダクツ・ソシ
エテ・アノニム
スイス国セアシュール 2000 ヌシャテル
、ケ、ジャンルノー 3
(74) 代理人 100092093
弁理士 辻居 幸一
(74) 代理人 100082005
弁理士 熊倉 禎男
(74) 代理人 100067013
弁理士 大塚 文昭
(74) 代理人 100086771
弁理士 西島 孝喜
(74) 代理人 100109070
弁理士 須田 洋之

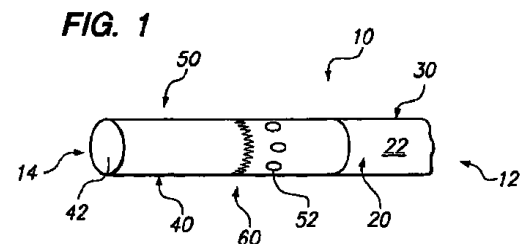
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 香料料送出システムを有する喫煙物品

(57) 【要約】

喫煙物品が、タバコ・ロッド(20)と、少なくとも1つの通気穴(52)を含むフィルタ(40)とを含むシガレット(10)と、香料料を含む少なくとも1つのカプセル(60)とを含み、カプセル(60)、(62)はシガレット(10)の外面上に配置され、カプセル(60)、(62)の破壊時に香料料が放出される。

【選択図】図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

タバコ・ロッドと、通気穴を含むフィルタとを含むシガレットと、
前記シガレットの外面上に配置された、香味料を含む少なくとも 1 つのカプセルと、
を含み、

前記香味料は、前記カプセルの破壊時に放出され、前記カプセルは、前記放出された香味料が前記通気穴を通して前記シガレット内に引き込み可能になるように配置されることを特徴とする喫煙物品。

【請求項 2】

前記シガレットの前記外面の周りに配置された複数のカプセルを収容するフィルムをさらに含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の喫煙物品。 10

【請求項 3】

前記カプセルは、前記シガレットがシガレット・パッケージから取り出されたときに破壊されることを特徴とする、請求項 1 に記載の喫煙物品。

【請求項 4】

前記カプセルは、前記シガレットの口側端上に配置されたチップ材料内の複数の通気穴に隣接していることを特徴とする、請求項 1 に記載の喫煙物品。

【請求項 5】

前記香味料は、前記複数の通気穴と前記シガレットの前記口側端との間に配置されることを特徴とする、請求項 4 に記載の喫煙物品。 20

【請求項 6】

少なくとも 2 つのカプセルを含み、前記少なくとも 2 つのカプセルは同じ香味料を含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の喫煙物品。

【請求項 7】

少なくとも 2 つのカプセルを含み、前記少なくとも 2 つのカプセルは異なる香味料を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の喫煙物品。

【請求項 8】

前記シガレットの前記外面上に配置され、かつ、前記シガレットが前記シガレット・パッケージから取り出されたときに、カラーと前記カプセルの接触により前記カプセルを破壊するように適合されたカラーをさらに含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の喫煙物品。 30

【請求項 9】

前記シガレットの前記外面上に配置され、かつ、前記シガレットが前記シガレット・パッケージから取り出されたとき、紙の折り曲げ部を開くことにより前記カプセルを破壊するように適合された紙の折り曲げ部を含むラッチ・システムをさらに含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の喫煙物品。

【請求項 10】

前記チップ材料をさらに含み、前記カプセルは、プラグ・ラップの外面と前記チップ材料の内面との間に配置されることを特徴とする、請求項 1 に記載の喫煙物品。

【請求項 11】

前記カプセルは、前記チップ材料の折り曲げ部の下に配置されることを特徴とする、請求項 10 に記載の喫煙物品。 40

【請求項 12】

前記チップ材料の前記折り曲げ部は単一の折り曲げ部であることを特徴とする、請求項 11 に記載の喫煙物品。

【請求項 13】

前記チップ材料は、少なくとも 1 つのカプセルを受けるとして適合された凹部をさらに含み、機械力を加えることにより前記カプセルが破壊され、前記香味料を放出することを特徴とする、請求項 10 に記載の喫煙物品。

【請求項 14】

シガレット・パッケージと、
前記シガレット・パッケージ内の、請求項 1 に記載の少なくとも 1 つの喫煙物品と、
を含み、

香味料を含む前記少なくとも 1 つのカプセルは、前記少なくとも 1 つの喫煙物品が前記シガレット・パッケージから取り出されたときに前記少なくとも 1 つのカプセルが破壊されるように、前記喫煙物品の外面上に配置されることを特徴とする香味料送出システム。

【請求項 15】

薬剤により主流煙を処理する方法であって、
請求項 1 に記載の喫煙物品を準備するステップと、
カプセル化された形態の前記薬剤を破壊することにより、前記薬剤を放出するステップ
と、

前記放出された薬剤を、通気穴を通して引き込むことにより、前記主流煙を前記薬剤と
接触させるステップと、
を含むことを特徴とする方法。

【発明の詳細な説明】

【背景技術】

【0001】

喫煙物品、特にシガレットは、一般に、紙の包装材に囲まれた刻みタバコ（通常、カット・フィルターの形態の）のタバコ・ロッドと、タバコ・ロッドと端と端が接した状態で位置合わせされた円筒形フィルタとを含む。フィルタは、チップ・ペーパー（*tip* *paper*）によりタバコ・ロッドに取り付けられたセルローズアセテートのトウ（*tow*）のプラグを含むことが好ましい。主流煙の通気は、フィルタに沿った位置の周りの穿孔部の列により実現される。

【0002】

シガレットのパッケージは、予め選択されたシガレットの束を収容し、シガレットを機械的及び環境的損傷から保護する機能を果たす。さらに、パッケージは、空気に曝されることにより低下する、シガレットの新鮮さを保護する。

【0003】

シガレットのパッケージは、好ましくは、上部パネルを破って開けるいわゆるソフト・パッケージの紙製のもの、及び、好ましくは一体的な開閉自在の蓋を含むいわゆるハードパッケージの厚紙製のものである。両方のタイプのパッケージは、好ましくは、シガレットの束の周りに巻き付けられた箔又は箔の積層体と、典型的にはポリプロピレンである、外側が密封されたプラスチック・フィルムの包装材とを含む。箔の束用の包み及び外装材は、パッケージされたシガレットの新鮮さの維持を助ける。

【0004】

カプセル化は、芯材料を第 2 の材料（カプセル化材料）又はカプセル内に取り込むプロセスである。芳香及び香味料は、様々なサイズのカプセル内にカプセル化し、機械的力又は他の力によりカプセルが破壊されるまで香味料が保存され得る。カプセル内に芳香及び香味料を保存することにより、香味料が放出されたときに、香味料が、最初にカプセル化されたときと同じように常に強いものであることが保証される。

【発明の概要】

【0005】

本発明によると、タバコ・ロッドと、通気穴を含むフィルタとを含むシガレットと、シガレットの外面上に配置された、香味料を含む少なくとも 1 つのカプセルとを含む喫煙物品が提供される。香味料は、カプセルの破壊時に放出され、カプセルは、放出された香味料が通気穴を通してシガレット内に引き込み可能になるように配置される。

【0006】

本発明によると、シガレット・パッケージと、シガレット・パッケージ内の、本発明による少なくとも 1 つの喫煙物品とを含み、香味料を含む少なくとも 1 つのカプセルは喫煙物品の外面上に配置され、少なくとも 1 つの喫煙物品がシガレット・パッケージから取り

10

20

30

40

50

出されたときに少なくとも１つのカプセルが破壊される、香味料送出システムがさらに提供される。

【０００７】

本発明は、本発明による喫煙物品を準備するステップと、カプセル化された形態の薬剤を破壊することにより、薬剤を放出するステップと、通気穴を通して放出された薬剤を引き込むことによって、主流煙を薬剤と接触させるステップとを含む、薬剤により主流煙を処理する方法をさらに提供する。

【図面の簡単な説明】

【０００８】

【図１】シガレットの斜視図である。

10

【図２】香味料送出システムを有する図１のシガレットの斜視図である。

【図３】香味料を放出するように適合されたカラーを有するシガレットの断面図である。

【図４】香味料を放出するように適合されたラッチ・システムを有するシガレットの断面図である。

【図５】シガレット・パッケージの斜視図である。

【図６】シガレット・パッケージの斜視図である。

【図７】シガレットのための香味料送出システムのシガレット・ホルダの斜視図である。

【図８】シガレットのための香味料送出システムの断面図である。

【図９】図８のシガレットのための香味料送出システムの断面図である。

20

【図１０】シガレットのための香味料送出システムの断面図である。

【図１１】シガレットのための香味料送出システムのさらに別の実施形態の断面図である。

【発明を実施するための形態】

【０００９】

図１に示されるように、シガレット１０は、取り囲んでいる包装材料３０内に収容された、タバコのカット・フィラーのような喫煙可能材料２２のロッド２０を含む。ロッド２０は、典型的には「タバコ・ロッド」と呼ばれ、着火端１２と、フィルタ４０がタバコ・ロッド２０に取り付けられた吸い口端とを有する。

【００１０】

フィルタ４０は、通常、プラグ・ラップ（plug wrap）に取り囲まれたフィルタ材料４２（例えば、澱粉ベース、ポリプロピレン、又は可塑化セルロースアセテートのトウ）を含む。フィルタ材料４２は、集合ウェブの形態（例えば、ポリプロピレン・ウェブ、ポリエステル・ウェブ、セルロース又は澱粉ベースのウェブ）有することもできる。必要に応じて、フィルタ材料４２は、少なくとも１つのキャビティ、スリーブ、吸収剤、そこを通して長手方向に又は部分的に延びる通路又は溝（図示せず）を有することができる。プラグ・ラップは、随意的に、炭質材料を組み込むことができる。プラグ・ラップは、フィルタ４０の全長を取り囲むことができる。

30

【００１１】

フィルタ４０は、フィルタ４０及びタバコ・ロッド２０の隣接領域を取り囲むチップ・ペーパー５０により、タバコ・ロッド２０に取り付けられる。チップ・ペーパー５０は、典型的には、紙ウェブ（paper web）で構成されるが、いずれの好適な材料を用いることもできる。通気又は空気希釈喫煙物品には、チップ・ペーパー５０、随意的にはプラグ・ラップを通して延びる一連の通気穴又は穿孔部５２といった空気希釈手段が設けられる。

40

【００１２】

図１に示されるように、シガレット１０はまた、通気穴５２に隣接する位置に少なくとも１つの香味料６０も含み、香味料６０を空気と共に、チップ・ペーパー５０の通気穴５２を通して、シガレット１０の中に引き込むことができる。香味料６０を、通気穴５２と、シガレット１０の口側（頬側）端１４との間に配置することにより、シガレット１０の喫煙中に香味料が燃焼することも、加熱することもないことを理解することができる。さ

50

らに、シガレット 10 の喫煙中、香料料 60 の化学的性質の変化はほとんどないか、全くない。

【0013】

図 2 は、シガレット 10 の外面 16 上に配置された複数のカプセル 62 (例えば、連続フィルム又は不連続フィルムの形態のマイクロビーズ)を有するシガレット 10 を示す。複数のカプセル 62 は、接着フィルム又は他の好適な材料若しくは組成物を介して、シガレット 10 に取り付けることができる。複数のカプセル 62 は、図 2 に示されるように、シガレット 10 の外面 16 に取り付けことができ、又は、紙のカラー 80 上(図 3)、ラッチ・システム上(図 4)、グリッド・システム(図 7)又はいずれか他の好適な構成上の個々のシガレット 10 に密接に取り付けることができ、ここでは、シガレット 10 をシガレット・パッケージ 100 から取り出すことによって、香料料 60 が放出される。好ましくは、摩擦接触の形態の運動エネルギーにより、カプセル 62 の構成が破壊又は改変され、香料料 60 が放出される。

10

【0014】

カプセル 62 は、外側シェル(例えば、カプセル化材料層)64 内にカプセル化された香料料 60 を含む。カプセル 62 の外側シェル 64 の組成は、パラフィン、ポリビニルアルコール、ビニルアセテートとアルギンの混合物、又はいずれか他の好適な材料とすることができる。カプセル 62 を製造するための多数のプロセスが存在することを理解することができる。従って、カプセル 62 は、様々なサイズ及び形状、運動力に対する異なる抵抗を含むことができ、かつ、代替的なカプセル組成及びカプセル成分を含むことができる。

20

【0015】

カプセル 60 の直径は、約 10 ミクロンから約 2,500 ミクロンまで変化することができ、マイクロカプセルの直径サイズは、直径約 5 ミクロンから約 80 ミクロンまでの範囲に及ぶ。さらに、破壊力は、外側シェル 64 の組成に応じて、約 15 グラムから約 1200 グラムまで変化することができる。

【0016】

カプセル 62 は、メントール、ペパーミント、ココナッツ、炒った芳香及び/又はトーストした芳香といった、最適な芳香とすることができる香料料 60 を含む。しかしながら、本技術の特定の基本的要件を満たす限り、ほとんど全ての香料料油又は組成をカプセル化することができる。さらに、各カプセル内の香料料 60 の濃度は、所望量の香料料 60 を与えるように調整又は修正することができる。従って、各カプセル 62 内の香料料の濃度は、同じであってもよく、又は所望の芳香に応じて異なってもよい。

30

【0017】

図 2 に示されるように、各シガレット 10 は、シガレット 10 を囲む複数のカプセル 62 を含むことができる。カプセル 62 の各々が同じ香料料 60 を含むことができ、又は代替的に、カプセル 62 の各々が異なる香料料 60 を含むこともできる。さらに、各カプセル 62 は、所望の芳香に応じて、様々な量の香料料 60 を含むことができる。複数のカプセル 62 内の香料料 60 を変化させることにより、カプセル 62 の外側シェル 64 を破壊したときに、いずれの所望の芳香又は香料料も得ることができることを理解することができる。

40

【0018】

カプセル 62 は、好ましくは、シガレット・パッケージ(図 5 及び図 6)内の個々のシガレット 10 の各々がシガレット・パッケージ 100 から取り出されたとき、運動エネルギーにより香料料 60 を放出する。カラー 80(図 3)を通してシガレット 10 の外面 16 との間の摩擦により発生する機械力により、ラッチ・システム(図 4)又はグリッド・システム 70(図 7)が、カプセル 62 を破壊又は改変し、香料料 60 がカプセル 62 の環境から、通気穴 52 の近傍の雰囲気中に放出されるようにする。

【0019】

図 3 は、カラー 80 を有するシガレット 10 の断面図を示す。カラー 80 は、チップ・

50

ペーパー 50 の周りに配置される。カラー 80 は、チップ・ペーパー 50 の周りに配置された環又は丸いフランジとすることができる。カラー 80 は、好ましくは、紙のような材料で作製されるが、いずれの好適な材料を用いることもできる。

【0020】

図 3 に示されるように、複数の香味料カプセル 62 が、カラー 80 と通気穴 52 との間に配置される。好ましくは、複数のカプセル 62 が、シガレット 10 の通気穴 52 の口側端 14 上に配置される。カプセル 62 は、単一列に配置することができ、又は、図 3 に示されるように、互いに積層することができる。カプセル 62 は、単一列のカプセル 62、又は単一層若しくは多層のカプセル 62 を有する複数列のカプセル 62 を含む、いずれの数の構成で配置できることを理解することができる。

10

【0021】

シガレット 10 がパッケージ 100 (図 5) から取り出されると、カラー 80 がカプセル 62 を破壊し、香味料 60 が、カプセル 62 の環境から通気穴 52 の近傍の雰囲気中に放出されるようにする。

【0022】

図 4 は、香味料放出ラッチ・システム 90 を有するシガレット 10 の断面図を示す。図 4 に示されるように、シガレット 10 は、チップ・ペーパー 50 の通気穴 52 に隣接して配置された紙の折り曲げ部 92 を有するラッチ・システム 90 を含む。紙の折り曲げ部 92 は、通気穴 52 の近傍からシガレット 10 の口側端 14 に向かって延びる。紙の折り曲げ部 92 は、好ましくは、通気穴 52 の近傍の第 1 の端 94 に取り付けられ、自由端 96 が、シガレットの口側端 14 に向かって延びている。少なくとも 1 つのカプセル 62 が、紙の折り曲げ部 92 の第 1 の端 94 上又はその付近に配置される。シガレット 10 がシガレット・パッケージ 100 から取り出されると、紙の折り曲げ部 92 は、第 1 の位置 91 から第 2 の位置 93 に移動し、ここで、紙の折り曲げ部 92 を動かすこと又は開くことによって、カプセル 62 が破壊又は破断し、香味料 60 を放出する。

20

【0023】

図 5 は、シガレット・パッケージ 100 の斜視図を示す。シガレット・パッケージ 100 (ソフト・パッケージ) は、外箱 110 と、外箱 110 内に挿入されたシガレット 10 の束 (図示せず) とを含む。代替的に、シガレット・パッケージ 100 は、好ましくは、外箱 110 と、内側フレームと、シガレット 10 の束とを含む、図 6 に示されるようなヒンジ式蓋箱のシガレット・パッケージとすることができる。ヒンジ式蓋箱は、好ましくは、ヒンジ式蓋 114 を含む。ヒンジ式蓋 114 は、ヒンジ式裏パネル (図 6 に示されるような) により正面から、又は、ヒンジ式左パネル又は右パネルにより側面から開けることができる。シガレット 10 の束は、好ましくは、箔の束用ラップで包装される。

30

【0024】

図 7 は、シガレット・パッケージ 100 の外箱 110 内に嵌まるように適合されたグリッド・システム 130 の斜視図である。グリッド・システム 130 は、好ましくは、プラスチック、紙、又は他の好適な材料で構成される。グリッド・システム 130 は、シガレット 100 がシガレット・パッケージ 100 から取り出されたときにカプセル 62 を破壊するように適合された、カラー、ラッチ、又は他の好適な装置などの複数の機械要素 134 をさらに含む。機械要素 134 は、個々のシガレット 10 が取り出されるときに、機械力を複数のカプセル 62 に加え、これによりカプセル 62 が破壊され、香味料 60 を放出する。

40

【0025】

図 8 及び図 9 は、シガレット 10 の香味料システムの別の実施形態の断面図を示す。図 8 及び図 9 に示されるように、シガレット 10 は、タバコ・ロッド 20 と、シガレット用包装材 30 と、フィルタ 40 と、チップ・ペーパー 50 とを含む。チップ・ペーパー 50 は、内層 51 と外層 53 とを含む。外層 53 は、シガレット 10 の口側端 14 から、チップ・ペーパー 50 の内層 51 内に配置された通気穴 52 の近傍まで延びる。通気穴 52 付近のチップ・ペーパー 50 の外層 53 は、傾斜した縁部 55 (例えば、チップ・ペーパー

50

５０の折り曲げ部）をさらに含む。傾斜縁部５５は、１つ又はそれ以上の香味料カプセル６２を受けるように構成される。香味料カプセル６２は、内層５１の外表面と外層５３の内表面との間に配置される（例えば、マイクロビーズ／マイクロカプセルが、折り曲げられたチップ・ペーパーの接面の少なくとも一方上に配置される）。シガレット１０がシガレット・パッケージ１００から取り出されると、パッケージ１００から又はシガレットを取り出す作用による機械力によって、カプセル６２が破壊され、香味料６０を放出する（例えば、折り曲げられたチップ・ペーパーを開くと、マイクロビーズ／マイクロカプセルが破壊し、香味料の揮発性成分が周囲空气中に放出される）。カプセル６２は、喫煙者のシガレット１０の取り扱いにより破壊できることも理解することができる。

【００２６】

図１０は、シガレット１０のための香味料システムの更に別の実施形態の断面図を示す。図１０に示されるように、シガレット１０のチップ・ペーパー５０は、内層５１と外層５３とを含む。内層５１は、少なくとも１つの香味料カプセル６２を受けるように適合された凹部５７を含む。凹部５７は、好ましくは、チップ・ペーパー５０の内層５１の通気穴５２とシガレット１０の口側端１４との間に配置される。凹部５７は、カプセル６２を受け、このカプセル６２は、シガレット１０をシガレット・パッケージ１００から取り出す際に、いずれかの好適な運動力又は機械力により破壊することができ、又は代替的に、シガレット１０に着火する前又はシガレット１０に着火した後、通気穴５２と口側端１４との間においてシガレット１０に力を加えることにより、喫煙者により破壊することができる。

【００２７】

図１１は、香味料送出システムを有するシガレット１０の更に別の実施形態を示す。シガレットは、タバコ・ロッド２０と、シガレット用包装材３０と、フィルタ４０と、チップ・ペーパー５０とを含む。少なくとも１つの香味料カプセル６２を、フィルタ４０のプラグ・ラップの外表面４１とチップ・ペーパー５０の内表面５９との間に配置することができる。香味料カプセル６２は、好ましくは、チップ・ペーパー５０の通気穴５２とシガレット１０の口側端１４との間に配置される。カプセル６２は、シガレットをシガレット・パッケージ１００から取り出す際に、又は、シガレット１０を着火する前又はシガレット１０を着火した後のシガレット１０の取り扱いにより、破壊することができる。

【符号の説明】

【００２８】

- １０：シガレット
- １２：着火端
- １４：口側端
- １６：シガレットの外表面
- ２０：タバコ・ロッド
- ２２：喫煙可能材料
- ３０：包装材料
- ４０：フィルタ
- ４２：フィルタ材料
- ５０：チップ・ペーパー
- ５１：内層
- ５２：通気穴
- ５３：外層
- ５５：傾斜縁部
- ５７：凹部
- ６０：香味料
- ６２：カプセル
- ６４：外側シェル
- ８０：カラー

10

20

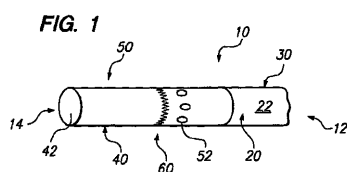
30

40

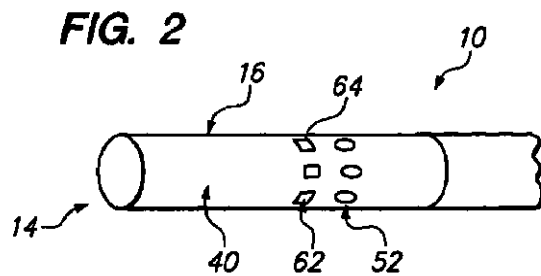
50

- 90 : 香味料放出ラッチ・システム
- 91 : 第 1 の位置
- 92 : 紙の折り曲げ部
- 93 : 第 2 の位置
- 94 : 通気穴の第 1 の端
- 100 : シガレット・パッケージ
- 110 : 外箱
- 114 : ヒンジ式蓋
- 130 : グリッド・システム

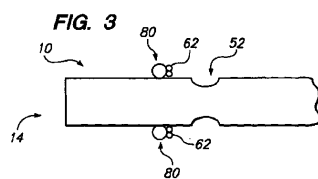
【 図 1 】



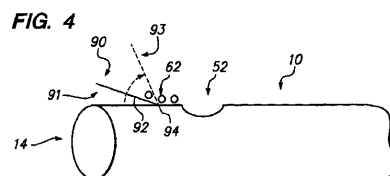
【 図 2 】



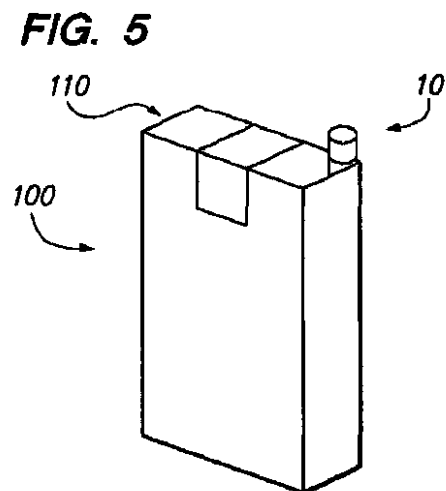
【 図 3 】



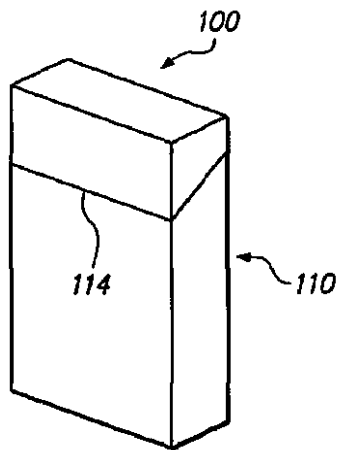
【 図 4 】



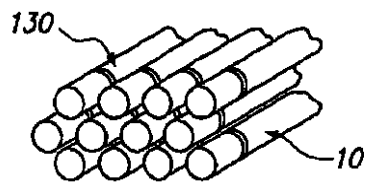
【 図 5 】



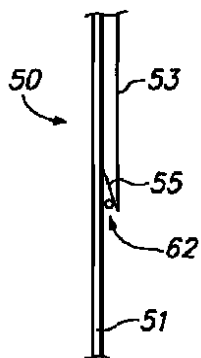
【 図 6 】

FIG. 6

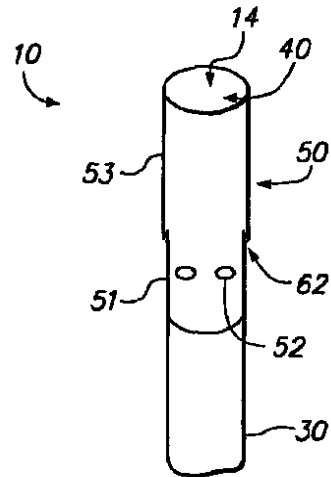
【 図 7 】

FIG. 7

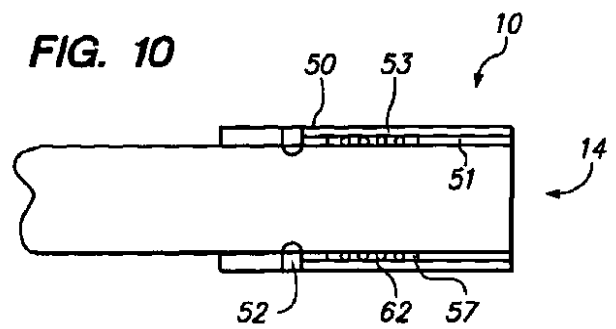
【 図 9 】

FIG. 9

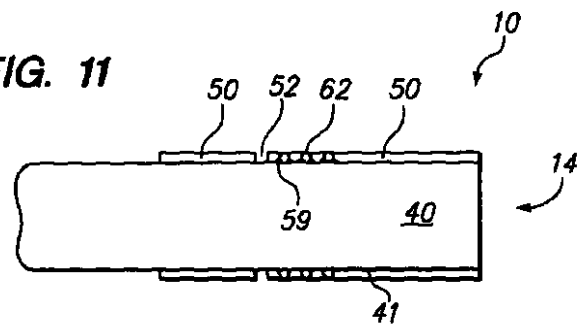
【 図 8 】

FIG. 8

【 図 10 】

FIG. 10

【 図 11 】

FIG. 11

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月30日(2012.11.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

喫煙物品であって、
タバコ・ロッドと、通気穴を含むフィルタと、
カプセルの破壊時に放出される、香味料を含む少なくとも 1 つのカプセルと、
を含み、
前記カプセルは、前記放出された香味料が前記通気穴を通して前記喫煙物品内に引き込み可能になるように前記喫煙物品の外面上に配置され、かつ、前記喫煙物品がパッケージから取り出されたときに破壊されることを特徴とする喫煙物品。

【請求項 2】

前記喫煙物品の前記外面の周りに配置された複数のカプセルを収容するフィルムを含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の喫煙物品。

【請求項 3】

前記カプセルは、前記喫煙物品の口側端上に配置されたチップ材料内の複数の通気穴に隣接していることを特徴とする、請求項 1 ~ 請求項 2 のいずれかに記載の喫煙物品。

【請求項 4】

前記香味料は、前記複数の通気穴と前記喫煙物品の前記口側端との間に配置されることを特徴とする、請求項 3 に記載の喫煙物品。

【請求項 5】

少なくとも 2 つのカプセルに含み、前記少なくとも 2 つのカプセルは同じ香味料を含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 請求項 4 のいずれかに記載の喫煙物品。

【請求項 6】

少なくとも 2 つのカプセルを含み、前記少なくとも 2 つのカプセルは異なる香味料を含むことを特徴とする請求項 1 ~ 請求項 4 のいずれかに記載の喫煙物品。

【請求項 7】

前記喫煙物品の前記外面上に配置され、かつ、前記喫煙物品が前記パッケージから取り出されたときに、カラーと前記カプセルとの接触により前記カプセルを破壊するように適合されたカラーをさらに含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 請求項 6 のいずれかに記載の喫煙物品。

【請求項 8】

前記喫煙物品の前記外面上に配置され、かつ、前記喫煙物品が前記パッケージから取り出されたときに、紙の折り曲げ部を開くことにより前記カプセルを破壊するように適合された紙の折り曲げ部を含むラッチ・システムをさらに含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 請求項 7 のいずれかに記載の喫煙物品。

【請求項 9】

チップ材料をさらに含み、前記カプセルは、プラグ・ラップの外面と前記チップ材料の内面との間に配置されることを特徴とする、請求項 1 ~ 請求項 8 のいずれかに記載の喫煙物品。

【請求項 10】

前記カプセルは、前記チップ材料の折り曲げ部の下に配置されることを特徴とする、請求項 9 に記載の喫煙物品。

【請求項 11】

前記チップ材料の前記折り曲げ部は単一の折り曲げ部であることを特徴とする、請求項

10 に記載の喫煙物品。

【請求項 12】

前記チップ材料は、少なくとも 1 つのカプセルを受けるように適合された凹部をさらに含み、機械力を加えることにより前記カプセルが破壊され、前記香味料を放出することを特徴とする、請求項 9 に記載の喫煙物品。

【請求項 13】

パッケージと、

前記パッケージ内の、請求項 1 ～ 請求項 12 のいずれかに記載の少なくとも 1 つの喫煙物品と、

を含むことを特徴とする香味料送出システム。

【請求項 14】

香味料により主流煙を処理する方法であって、

請求項 1 ～ 請求項 12 のいずれかに記載の喫煙物品を準備するステップと、

カプセル化された形態の前記香味料を破壊することにより、前記薬剤を放出するステップと、

前記放出された薬剤を、通気穴を通して引き込むことにより、前記主流煙を前記香味料と接触させるステップと、

を含むことを特徴とする方法。

【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No

PCT/IB2011/000991

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

INV. A24D1/02 A24D3/06
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

A24D

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used)

EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	WO 2008/019281 A2 (REYNOLDS TOBACCO CO R [US]; DUBE MICHAEL FRANCIS [US]; CHAPMAN PAUL ST) 14 February 2008 (2008-02-14) page 26, line 18 - page 31, line 32 -----	1,2,4-7, 10,15
X	US 2007/095357 A1 (BESSO CLEMENT [CH] ET AL) 3 May 2007 (2007-05-03) paragraph [0031] - paragraph [0046] -----	1,2,4-7, 15
A	EP 1 891 866 A1 (PHILIP MORRIS PROD [CH]) 27 February 2008 (2008-02-27) paragraph [0032] - paragraph [0042] -----	1



Further documents are listed in the continuation of Box C.



See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art.

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

22 August 2011

Date of mailing of the international search report

29/08/2011

Name and mailing address of the ISA/

European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2
NL - 2280 HV Rijswijk
Tel: (+31-70) 340-2040,
Fax: (+31-70) 340-3016

Authorized officer

Koob, Michael

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/IB2011/000991

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
WO 2008019281 A2	14-02-2008	EP 2046153 A2 JP 2009545324 A US 2008029111 A1 US 2010294289 A1	15-04-2009 24-12-2009 07-02-2008 25-11-2010
US 2007095357 A1	03-05-2007	AT 431707 T EP 1942753 A2 ES 2327572 T3 WO 2007052170 A2 JP 2009513156 A KR 20080066827 A PT 1942753 E	15-06-2009 16-07-2008 30-10-2009 10-05-2007 02-04-2009 16-07-2008 17-06-2009
EP 1891866 A1	27-02-2008	AR 062521 A1 WO 2008023271 A2 US 2008156336 A1	12-11-2008 28-02-2008 03-07-2008

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

(74)代理人 100109335

弁理士 上杉 浩

(74)代理人 100158469

弁理士 大浦 博司

(72)発明者 コバル ゲルト

アメリカ合衆国 ヴァージニア州 2 3 1 5 3 サンディー フック ロック クレス レーン
3 1 2 4

Fターム(参考) 4B045 AA41 AB16 BB03 BC16 BC36